

病院名・診療科等	寿泉堂総合病院(外科コース)
担当責任者	浦住 幸治郎

概要／方針等	
5年次のプライマリーコースに準じ、また医大コア・カリキュラムに従い、外科医療の実際を学び今後の自己研鑽の基礎となりうるように、多種多様な外科的疾患に継続的に関わり、その理解を深めていただくとともに外科手技の基本を身につける。また、週2回の救急指定があり、その実際を見学し、救急医療の知識を学ぶ。	
学習目標	
<b>【一般目標】</b> 外科患者を継続的に関わり、外科手技の基本および実践し、さらにはチーム医療、周術期管理の重要性を理解する。	
<b>【行動目標】</b>	
1. チームの一員として担当患者に接し、情報収集・情報の解釈・問題の解決を行うことができる。	
2. 手術症例カンファレンスにおいて、担当症例について説明ができる。	
3. 手術に参加し皮膚切開、縫合、結紮法などの基本手技を行うことができる。	
4. 自動縫合器など外科的医療機器の操作ができる。	
5. シミュレーターにて気管内挿管、心臓マッサージ、中心静脈穿刺など行う。さらには鏡視下手術で結紮、縫合の練習をする。	
6. エコー検査の理解(解剖)と実践する。	
テキスト	図書室に常備しており特にはありません。
参考書	図書室に常備しており特にはありません。
評価方法	上記行動目標等により総合的に判定します。
その他(メッセージ等)	1. 患者には思いやりを持って接し、服装、態度、言葉遣いに気をつけること。 2. 病状等に関する患者からの質問には原則として回答しないこと。 3. 個人情報への取扱いには十分配慮すること。

実習計画／担当指導医等	
<b>【実習計画】</b>	
回数・月日(曜日)時限	--- 項目[内容(キーワード等)]
(月)午前-オリエンテーション、病棟回診、手術	／午後-病棟回診、検査など
(火)午前-病棟回診、手術	／午後-手術、病棟回診、検査など
(水)午前-病棟回診、手術	／午後-手術、病棟回診
(木)午前-病棟回診、手術	／午後-手術、病棟回診、手術症例カンファレンス、救急医療の見学
(金)午前-病棟回診、手術	／午後-手術、病棟回診、救急医療の見学
なお、病棟回診には、担当患者の電子カルテ記載を含みます。救急医療の見学は、夜間となるため希望者のみです。	
<b>【実習担当指導医】</b>	
中山浩一、菅野英和、星信大、今泉英子、研修医	

病院名・診療科等	寿泉堂総合病院(循環器内科コース)
担当責任者	鈴木 智人

**概要／方針等**

当院は郡山市の中心部に位置するベッド数305床の中規模病院です。地域の二次救急を担っており、心不全・虚血性心疾患などの循環器系疾患を含む内科系の症例数は豊富です。大学病院とは違った背景を持つ症例が多数経験できます。

循環器疾患の急性期治療からリハビリを含む慢性期までの、基本的な考え方や知識、手技について理解を深めていただきます。医学生の臨床実習では、大学から提示されている範囲内の医行為を積極的に経験していただきます。

**学習目標**

**【一般目標】**  
指導医さらにローテート中の研修医とともに患者を受け持ち、急性期から退院時まで継続的に診療する。

**【行動目標】**

- ・担当患者からの病歴聴取や理学所見の取り方を経験する。
- ・症例を通じて循環器疾患への理解を深め、必要な文献などを収集することができる。
- ・心臓カテーテル検査を見学し、所見を評価できる。
- ・心臓リハビリテーションの重要性を理解し、患者へ指導できる。
- ・コメディカルとのコミュニケーションをとり、チーム医療を経験する。

**テキスト** 特にありません。

**参考書** 特にありません。

**評価方法** 実習態度、上記行動目標などから総合的に評価します。

**その他(メッセージ等)**

- ・積極的に関わり、疑問に思うことはいくらでも質問してください。
- ・社会人としての基本的な挨拶・服装・言動を心がけてください。
- ・個人情報の取扱いに気を付けてください。

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

回数・月日(曜日)時限 --- 項目〔内容(キーワード等)〕

(月)午前	病棟回診	/午後	指導医とカンファ	病棟回診	リハビリカンファランス
(火)午前	病棟回診	心臓カテーテル検査・治療	/午後	指導医とカンファ	病棟回診 循環器カンファランス
(水)午前	病棟回診	心臓カテーテル検査・治療	/午後	指導医とカンファ	病棟回診
(木)午前	病棟回診	心臓カテーテル検査・治療	/午後	指導医とカンファ	病棟回診 *救急外来見学
(金)午前	病棟回診		/午後	指導医とカンファ	病棟回診 *救急外来見学

\* 救急外来見学は夜間のため希望者のみ。ただし、日中は随時救急搬送患者を診察します。

実習内容は希望に応じて可能な範囲で対応します。

**【実習担当指導医】**

鈴木 智人  
谷川 俊了  
水上 浩行

病院名・診療科等	寿泉堂総合病院(小児科コース)
担当責任者	金子真利

概要／方針等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連病院実習により、一般的な小児疾患への理解を深めるとともに地域医療の実際を学ぶ。</li> <li>・健全な母子関係に努めるための小児科医としての役割とチーム医療の必要性を理解する。</li> </ul>	
学習目標	
【一般目標】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児診療の基本的な病歴聴取や理学所見の取得を経験し学ぶ。</li> <li>・小児疾患の病態や治療方針等における最新の知見を文献検索により求め、プレゼンテーションできるようにする。</li> </ul>	
【行動目標】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導医の下で、日常的な小児疾患の患児を受け持ち、診療に参加する。</li> <li>・予防接種外来を実習し、小児の予防医学への理解を深める。</li> <li>・乳幼児健診を実習し、小児の発達における理解を深める。</li> <li>・産科と協働して周産期医学の実際を体験し、新生児の生理と病態を学ぶ。</li> </ul>	
テキスト	特に指定しません。
参考書	小児医学および周産期医学の成書(和文で可)。
評価方法	受け持ち患者のプレゼンテーション、実習態度、遅刻欠席の有無等を総合的に評価しま
その他(メッセージ等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な実習場所は、病棟・NICU(10階)、新生児室(6階)、小児科外来(3階)です。</li> <li>・実習初日は白衣着用の上、8:30までに10階病棟にお越しください。</li> <li>・社会人としての基本的な挨拶、服装、言動を心がけること望みます。</li> <li>・遅刻や欠席の際は必ず事前に連絡してください。</li> <li>・実習中不明な点や、疑問がありましたら、どんどん質問してください。</li> </ul>

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
回数・月日(曜日)時限	--- 項目[内容(キーワード等)]
第1週目	
午前	
月～金 8:30～ 病棟回診、カンファランス、病棟処置 / 9:00～12:00 新患外来	
午後	
月曜日 14:00～予防接種、専門外来 / 16:00～病棟回診、カンファランス	
火曜日 13:30～乳幼児健診、専門外来 / 16:00～病棟回診、カンファランス	
水曜日 14:00～予防接種、専門外来 / 16:00～病棟回診、カンファランス	
木曜日 14:00～予防接種 / 16:00～夕回診、カンファランス	
金曜日 13:30～乳幼児健診、専門外来 / 16:00～ 1週目総括(担当患児プレゼンテーションと講評)	
第2週目	
午前	
月～金 8:30～病棟回診、カンファランス、病棟処置 / 9:00～12:00 新患外来	
午後	
月曜日 14:00～予防接種、専門外来 / 16:00～病棟回診、カンファランス	
火曜日 13:30～乳幼児健診、専門外来 / 16:00～病棟回診、カンファランス	
水曜日 14:00～予防接種、専門外来 / 16:00～病棟回診、カンファランス	
木曜日 14:00～予防接種 / 16:00～夕回診、カンファランス	
金曜日 13:30～乳幼児健診、専門外来 / 16:00～ 2週目総括(担当患児プレゼンテーションと講評)	
備考	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・産科からの分娩立ち合い要請、他科からの診察依頼等があった場合は適宜随行する。</li> <li>・各週、金曜日は救急輪番当直であり、希望があれば見学に応じます。</li> </ul>	
【実習担当指導医】	
小児科部長 金子 真利	

病院名・診療科等	寿泉堂総合病院(血液内科コース)
担当責任者	岡本正俊

**概要／方針等**

福島県における血液診療は福島県立医科大学血液内科を中心として北福島医療センター、太田西ノ内病院、白河厚生総合病院、磐城共立病院、会津医療センターで急性期診療を行う事で県内全体をカバーしている。寿泉堂総合病院は福島県の交通の要所である郡山市に130年前から開設し地域医療に貢献している。当院は福島医大病院血液内科と連携し主にリンパ腫や骨髄腫、高齢者の造血不全という骨髄移植を中心とした血液学的高度診療が行えない症例の診療を行っている。現在は高齢化社会を迎え、高齢者のがん診療という医療のみでは解決できない分野が広がっている。当院での研修では、症例ごとに長期的な観点から他職種連携の下で診療を組み立てるという事に参加するとともに、緩和ケアおよび終末期医療への医療者としての取り組みや振る舞いなどを学ぶ機会を提供したい。

**学習目標**

**【一般目標】**

地域中核病院としての血液学的初期診断および症例ごとの臨床経過をエビデンスに基づいた推測を行い、適切な診療を展開できるようになる。

**【行動目標】**

- (1) 紹介や二次健診での血液異常を適切に診断できるようになる。
- (2) 症例の全身状態を評価し最適な治療方針を決定できるようになる。
- (3) 適切な緩和ケアを立案できるようになる。

テキスト 特にありません。

参考書 特にありません。

評価方法 カンファレンスでの発言や立案、実習態度などから総合的に評価します。

その他(メッセージ等) 夜間の内科系救急当直参加も希望があれば対応します。

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

回数・月日(曜日)時限 --- 項目〔内容(キーワード等)〕

病棟実習: 担当患者の回診とカルテへの記録を行います。

検査科実習: 担当症例の血液像確認や輸血適合試験を検査技師とともにを行います。

外来実習: 新患を中心に病歴聴取、カルテ作成を指導医とともにを行います。

医局症例検討会、抄読会への参加をお願いします。

**【実習担当指導医】**

岡本正俊/血液内科部長

病院名・診療科等	寿泉堂総合病院(形成外科コース)
担当責任者	阪野一世

**概要／方針等**

一般的な外科処置において、形成外科的観点での留意点を学習し、実技を経験する。  
 形成外科領域の代表的な疾患を経験する。  
 手術において、プライマリーコースと比してより積極的に関与する。

**学習目標**

**【一般目標】**

練習用の機材を用いて形成外科的手技を習得する。  
 外来における診療に参加し、治療の流れを理解する。  
 手術での手技を観察し、要点を理解する。

**【行動目標】**

形成外科的な創の洗浄、止血、縫合等の基本処置ができる。  
 疾患の診断、手術適応、手術方法を説明できる。  
 手術開始から終了までの大まかな手順を説明できる。  
 手術で使う器具について、基本的なものの名称と使い方を説明できる。

テキスト	標準形成外科(医学書院)
参考書	図説形成外科学講座(メディカルビュー) 形成外科手術書(南江堂)

評価方法	出席日数、実習態度、実技試験により総合的に評価。
------	--------------------------

その他(メッセージ等)

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

月曜日	午前: 外来実習	午後: 手術参加
火曜日	午前: 外来実習	午後: 関連病院への往診
水曜日	午前・午後: 手術参加	
木曜日	午前: 外来実習	午後: レーザー専門外来実習
金曜日	午前: 外来実習	午後: 手術参加
適宜時間を調整し、手技練習、講義をおこなう。		

**【実習担当指導医】**

阪野一世

病院名・診療科等	寿泉堂総合病院(産婦人科コース)
担当責任者	鈴木 博志

**概要／方針等**

当院は郡山駅より歩いて5分の立地条件にある地域医療支援病院です。県中地区医療圏での女性生殖系シェアは高く、患者さんを愛し、患者さんから愛される病院です。患者さんの視点に立った医療を提供しています。周産期医療協力施設として、ハイリスク妊婦、母体搬送を受ける一方で、診療所の先生方とのセミオープンシステムのもと、ローリスク妊婦の受け入れにも対応し、幅広い周産期管理を行っています。婦人科内視鏡学会認定研修施設として、子宮筋腫や子宮内膜症、卵巣嚢腫といった良性疾患から骨盤臓器脱手術においても低侵襲的で整容性に優れた内視鏡手術を主として施行しています。『温(オン)・デマンド』(個々の患者さんの要求に合わせ心のこもった最適な相互対応)な診療を心がけています。地域で求められる産婦人科医療を通して、幅広い女性診療の側面を体現、心のベクトルを変えてみてください。

**学習目標**

**【一般目標】**

- 【産科】正常分娩を体験するとともに異常妊娠・分娩、内科合併症妊娠管理(診察、検査、治療)の知識と実践
- 【婦人科】診察、手術を通して履修した知識の確認と内視鏡拡大視野での女性骨盤手術・解剖の知識を深める

**【行動目標】**

- 【産科】①正常分娩(助産システムのもと、自然経過での経膈分娩)を通して、分娩メカニズムを履修する
- ②妊娠高血圧症や妊娠糖尿病などの診断、治療を通して、病態、治療を学ぶ
- ③帝王切開術の第1または第2助手
- 【婦人科】①開腹手術、内視鏡(腹腔鏡・子宮鏡)下手術の第2助手、第1助手(カメラ持ち)
- ②過多月経治療などにおけるホルモン治療、手術治療選択の多様性を学ぶ
- ③腹腔鏡下手術における縫合手技トレーニング(ドライボックス使用)

テキスト 大学病院に準ずる

参考書 解剖学的視点で解き明かす 女性骨盤手術 (金尾祐之著 南江堂)8,000円

評価方法 患者さんへの姿勢、実習態度などにて総合的に評価

その他(メッセージ等)

**実習計画／担当指導医等**

**【実習計画】**

回数・月日(曜日)時限 --- 項目[内容(キーワード等)]  
 毎日 8時30分より、朝会ミーティング  
 基本、分娩(お産)を優先的に実習します。入院患者を通して、胎児モニタリング、胎児超音波診断検査履修。手術内容予定は以下の通りです。

【月曜日】	午前 予定帝王切開術	午後 開腹手術、子宮鏡下手術
【火曜日】	午前 腹腔鏡下手術(卵巣、子宮)	午後 腹腔鏡下手術(卵巣、子宮)
【水曜日】	午前 腹腔鏡下手術(卵巣、子宮)	午後 腹腔鏡下手術(骨盤臓器脱)
【木曜日】	午前 腹腔鏡下手術(卵巣、子宮)	午後 腹腔鏡下手術(卵巣、子宮)
【金曜日】	午前 予定帝王切開術	午後 開腹手術、子宮鏡下手術

**【実習担当指導医】**

鈴木 博志(産婦人科臨床教授)、大和田 真人、鈴木 和夫、田中 昌代(産婦人科専門医)